

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1年	2	必修
担当教員			
美藤 信也			
授業のねらい（概要）	本特別演習 I では、DPに記載のある調査・研究のために必要となる様々なスキルを身につけ、企業や産業が直面する諸課題に対し、高度な判断能力、分析能力を身につけます。また、実践的な問題解決能力及び、管理運用能力を養い、知識共盤社会を支える高度で知的な素養を養成します。詳細な内容として、商業・マーケティングに関する理論から戦略展開までを総合的に指導する。また、修士論文の執筆に関して、総合的・体系的に身につけます。		
授業計画	<p>前期</p> <p>修士論文に関わる研究テーマを設定する。 その研究テーマに関する書籍、論文、企業事例及びデータの収集や整理を行う。 研究の枠組みの設定や構成を作り上げ、各章ごとに少しずつ文章をまとめていくための指導を行う。</p> <p>後期</p> <p>前期に引き続き、研究テーマに関する書籍、論文、企業事例及びデータの収集や整理を行う。 さらに、各章ごとに少しずつ文章をまとめていくための指導を行う。 中間発表に向けての準備やまとめを指導する。</p>		
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	①調査・研究のために必要となる様々なスキルを身につけ、企業や産業が直面する諸課題に対し、高度な判断能力、分析能力を活用することができる。 ②実践的な問題解決能力及び、管理運用能力を養い、知識共盤社会を支える高度で知的な素養を身につけている。		
到達目標	修士論文のテーマ設定から文献及び資料探索までを行い、修士論文の骨格を作る。 中間発表ができるようにする。		
課題や小テスト等のフィードバックの方法	小テストなどの全体的な注意点などは、授業内で解説する。		
履修上の注意	日本経済新聞、専門雑誌、外国文献及びニュース等で取り扱われる商業・マーケティングに関する記事等をできる限り読み、現在のトピックスや現実の動きに注視すること。		
成績評価の方法・基準	毎回の研究報告及び学習意欲を主とした総合的に評価する。		
教科書			
参考書・教材	【参考書】履修者の研究テーマを踏まえて、決定する。		
備考	演習科目		
教員との連絡方法	メール（アドレスは、授業内で周知）		